

## 結果の概要

平成18年10月1日現在における県内の医療施設総数は3,297施設で、そのうち「休止・1年以上休診中」の施設を除いた活動中の施設は3,255施設であり、以下の内容は「活動中の施設」について取りまとめたものである。

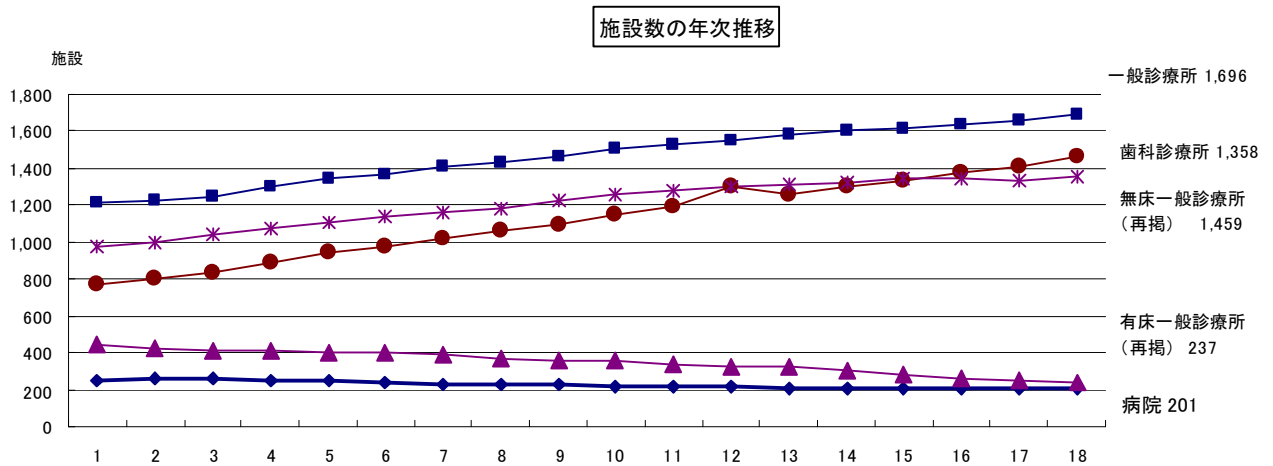
### 1 施設の種別別にみた施設数

病院は201施設で、前年に比べ4施設減少した。人口10万対では6.8で全国より0.2低く都道府県中第29位である。

療養病床を有する病院は92施設で前年より2施設減少。老人人口10万対では1.55で全国の15.9より低く、都道府県中第27位である。

一般診療所は1,696施設で、前年より35施設増加した。うち有床診療所は、237施設で14.0%を占めている。人口10万対施設数は57.1で、全国の77.2より低く都道府県中第46位である。

歯科診療所は1,358施設で、前年より19施設増加した。人口10万対では45.7で、全国の52.7より低く都道府県中第26位である。



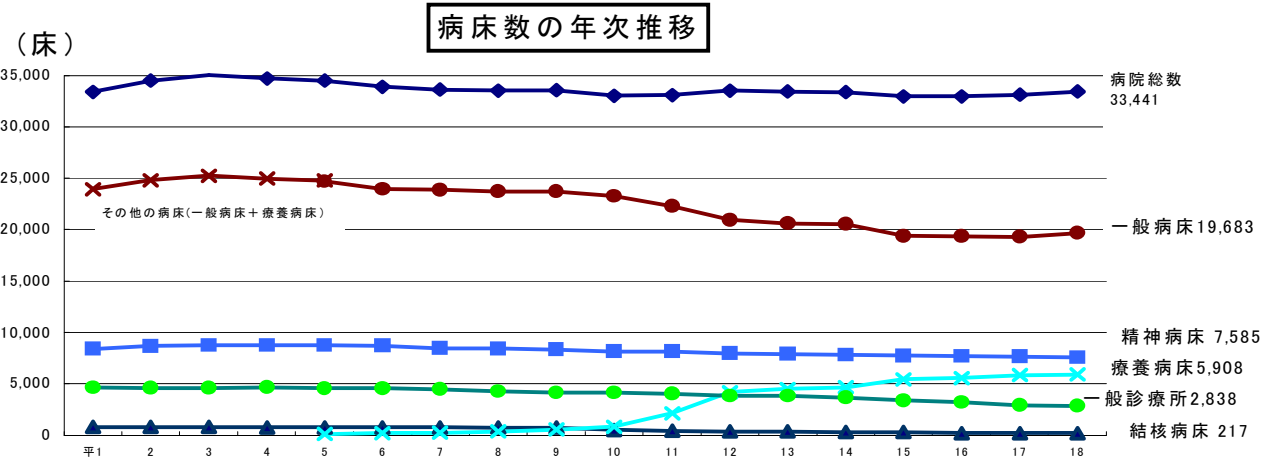
### 2 病床の種別別にみた病床数

病院の病床数は33,441床で、前年より315床増加した。人口10万対1,125.2で、前年を11.8ポイント上回った。全国の1,273.1より低く、全都道府県中第38位である。

一般病床は19,683床で、人口10万対662.3は全国の713.0より低く、全国37位である。

療養病床は5,908床で前年より21床増加した。老人人口10万対992.9で全国の1,316.5より低く、都道府県中第35位である。

一般診療所の病床は2,838床で、前年より103床減少した。人口10万対95.5で全国の125.1より低く、都道府県中第34位である。



3 病院の病床利用率

年平均病床利用率は78.9%で、前年より2.8%減少。

病床の種類別にみると、精神病床は88.1%、療養病床は87.5%、一般病床は73.4%である。

4 病院の平均在院日数

平均在院日数は33.6日で、前年に比べ0.9日短くなっている。

病床の種類別にみると、精神病床は432.7日、結核病床56.3日、療養病床は173.1日、一般病床は19.2日である。

